

生徒指導だより

第2015-1号(二中のルールを知ろう号)

◆二中学生の皆さん、進級おめでとうございます！

二中の桜たちが、皆さんの進級を待ち切れずに咲き、学校を彩っています。まさかの気温の低下で、冬に逆戻りで寒さに震えながらの新学期スタートとなりました。皆さんの心には、こんな寒さには負けない、新しい学年に向けての熱い期待を持っていることと思います。この生徒指導だよりは、何か生徒指導のことで伝えたいことがあった時に、出しています。このお便りは、生徒の皆さんだけでなく、家族の皆さんにも読んでいただきたいと思います。ぜひ、おうちの方とともに読んでください。



◆二中での過ごし方について(持ち物について)

二中学生全員に対して、「学校にいらぬ物を持ってこない」というルールについて、説明と確認をするために書いていきます。「何や、新学年早々、かたくるしいわあ」と思わず、しっかりと読んで理解しておいてください。



① 自転車での登校は禁止しています。

二中では、自転車通学は禁止です。以前にスケートボードが流行したこともありました。登校にスケートボードを使用した場合は自転車と同様の対応をします。自転車通学をしていることが分かった場合は、以下のようにします。

※自転車通学をした場合は、自転車を学校で2週間預かります。2週間経ったら、生徒に直接返却します。
※ただし、1回目に関しては、おうちの方が取りに来られる場合のみ、返却します。

② 携帯電話、音楽プレイヤー、ゲームやゲームソフト類、朝の読書で認められないマンガや雑誌類、お菓子などの持ち込み、使用は禁止しています。

持ち込んだり、使ったことが分かった場合は以下のようにします。

※持っていることが分かり、声をかけられた段階ですぐに持ってきたことを認めた場合は、その場で預かり、放課後(クラブ員はクラブが終了してから)に返却をします。

※持っていることが分かり、声をかけられたにもかかわらず、持ってきていないとごまかしたり、隠したりして、素直に提出しなかった場合は、その場で預かり、おうちの方に連絡をし、事情を説明します。返却はおうちの方に対して行います。

※授業中、休憩中、クラブ中に関わらず、使用していることが分かった場合は、その段階で預かります。おうちの方に連絡をし、返却はおうちの方に対して行います。

(裏面に続きます…)

★放課後に返却をする場合であっても、先生たちは終礼後も、教室の整頓があったり、面談をする生徒がいたりする場合があります。「放課後」＝「終礼後すぐ」ということではありません。担当の先生がいない場合は、静かに待っておいください。



◆制服と体操服について

最近、制服や体操服で友達と遊んだりしている中学生をよく見かけます。野球選手が試合後ユニフォームを着たままでどこかに夕飯を食べに行ったりすることは絶対にありません。ユニフォームとは仕事に適した服装です。学生の仕事はやはり「学校で学ぶ」ことです。学生服もセーラー服も「制服」。これはユニフォームです。学校で学業や運動、クラブ活動をしているときは制服、体操服などを着ていても、家に帰ったら制服や体操服を脱いで、着替える習慣づけをしてください。

なお、二中では帰宅した、帰宅していないに関わらず制服、体操服のままオークワに入店することは禁止しています。近くにある便利な店舗ではありますが、保護者の方のご理解の上、ご協力ください。

◆「ルールを守る」と「仲間づくり」は紙一重

ルールを守ることのできている生徒にとっては、どれも当たり前のことかもしれませんが、ルールを守っていれば、どれも必要のない約束ばかりであることは、すぐに分かると思います。しかし、最近多いのが携帯電話、マンガ、お菓子類の持ち込みや使用です。そのため、改めて今回のお便りで、ルールについての確認をしましたので、よく読んで覚えておいてください。

「ルールを守る」というのは大切なことです。しかし、それよりも大切なのは「ルールを守れなかったことに対して、仲間や先生に注意されたときに素直にごめんとと言えるようになる。」ということです。「失敗は成功のもと」と言います。ただし、「失敗してればいつかは成功する」という意味ではありませんよ。失敗したことに対して、「素直に、正直に反省して次の行動をどうするかを考える」ことが成功につながるということです。

素直に、正直に、今年も1年頑張りましょう。

◆最後に ～ 制服に愛情を…2015春 ～

今日からまた制服を着て登校になります。みなさんの学び、成長、仲間づくりを一番近くで見守ってくれるのが、制服のはずです。

そんな制服を脱いで、脱ぎっ散らかしだなんて…悲しい、悲しすぎる…。

1年生も2年生も3年生も、ぜひぜひ！毎日ちよつとずつの感謝と愛情をこめて、脱いだ制服はきれいにハンガーにかけてあげてくださいね。

